

BankART Artist in Residence

# OPEN STUDIO 2015

## Event Schedule

※会場の表記が無いものは各アーティストのスタジオにて開催

※予約が必要なものは、中面記載の各アーティストの連絡先へ

### 6月

#### 19金

高杉嵯知(C)「温もりのpresent*温贈り100」 13:00-17:00 / 無料 ※要予約
坂間真実 x 升水絵里香(24)「Fog」パフォーマンス 18:00- / 無料 公開リハーサル
岩間正明(37)岩間ガーデン横浜野菜販売 15:00-20:00 1袋¥100 会場:カフェ外側
99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」 19:00- 投げ銭 ダイジェスト版ライブ

#### 20土

おどるなつこ(25)「境～木と砂と意志～」Live 15:45- ¥2,500 会場:kawamataホール ※要予約 ゲスト:イーガル / pf 蔵田みどり / vo
秋山直子(9)「カメラを組み立てる!ピンホール写真WS」 11:00-13:00 ¥2,500 ※要予約(6/15まで)
鈴木貴美子(4)「ありがとう」WS 14:00-16:30 無料 (はさみ持参)
高杉嵯知(C)「温もりのpresent*温贈り100」 13:00-19:00 無料
坂間真実 x 升水絵里香(24)「Fog」パフォーマンス 15:00-/18:00- 無料 ※要予約
おどるなつこ(25)「踊りの創作現場～様々な視点～」 12:00-13:00 無料 上映会
KAIE(43)「布で何かをつくるWS」 13:00-18:00 ¥2,000(ドリンク代込み) ※要予約
日下淳一(44)茶会「箱の中の雨」※要予約 11:30-/13:00-/14:00-/15:00-/16:00-/17:00-/18:00- ¥1,000
99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」 19:00- 投げ銭 ダイジェスト版ライブ
深沢アート研究所緑化研究室(42)「波動バー」 13:00-19:00 有料

#### 21日

秋山直子(9)「カメラを組み立てる!ピンホール写真WS」 11:00-13:00 ¥2,500 ※要予約(6/15まで)
鈴木貴美子(4)「ありがとう」WS 14:00-16:30 無料 (はさみ持参)
高杉嵯知(C)「温もりのpresent*温贈り100」 13:00-19:00 無料
おどるなつこ(25)「あしおとで遊ぼう!タップアスレチック」 11:30-12:00/13:30-14:00 ¥500 タップWS
おどるなつこ(25)「踊りの創作現場～様々な視点～」 12:00-13:00 無料 (上映会)
坂間真実 x 升水絵里香(24)「Fog」パフォーマンス 18:00- 無料 ※要予約
NIL+ 境悠作(47)「野菜のオリジナル規格制作WS」 13:00- 無料
ウルフテーブル(17)「同じ話を異なる本で読む」 11:00-19:00 無料
岩間正明(37)岩間ガーデン横浜野菜販売 15:00-20:00 1袋¥100 会場:カフェ外側
KAIE(43)「small talk small sound」presented by Shimizu Hiroshi 13:00/15:30/16:15/18:15 ¥500(中学生以下無料)
KAIE(43)「たねよが」 11:30/12:15 ¥500(中学生以下無料) ※要予約
日下淳一(44)茶会「箱の中の雨」※要予約 11:30-/13:00-/14:00-/15:00-/16:00-/17:00-/18:00- ¥1,000
99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」 14:00-17:00 無料 (公開通し稽古)
深沢アート研究所緑化研究室(42)「波動バー」 13:00-19:00 有料

#### 22月

99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」  
19:00- 投げ銭制 ダイジェスト版ライブ

#### 23火

苫野美亜(7)「高橋聡子ダンスWS」  
19:00-21:00 ¥3,500/回(3日間通し¥10,000)

99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」  
19:00- 投げ銭制 ダイジェスト版ライブ

おどるなつこ(25)「踊りの創作現場～様々な視点～」  
19:00-20:00 無料 会場:カフェテラス 上映会

#### 24水

苫野美亜(7)「高橋聡子ダンスWS」  
19:00-21:00 ¥3,500円/回

99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」  
19:00- ¥1,200(1ドリンク付) 本公演 ※要予約

おどるなつこ(25)「踊りの創作現場～様々な視点～」  
19:00-20:00 無料 会場:カフェテラス 上映会

#### 25木

苫野美亜(7)「高橋聡子ダンスWS」  
19:00-21:00 ¥3,500/回

99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」  
19:00- 投げ銭制 ダイジェスト版ライブ

おどるなつこ(25)「踊りの創作現場～様々な視点～」  
19:00- 無料 会場:カフェテラス (上映会)

#### 26金

石川理咲子(3)「Point Paint」ライブペインティングパフォーマンス  
17:00- 無料

99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」  
19:00- ¥1,200(1ドリンク付)(本公演) ※要予約

高杉嵯知(C)「温もりのpresent\*温贈り100」  
13:00-19:00 無料 ※要予約

#### 27土

秋山直子(9)「横浜黄金町パフィー通り」  
フライヤー完成記念トーク  
15:00-15:45 無料 ゲスト:阿川大樹、イクタケマコト、他

苫野美亜(7)「高橋聡子ダンスWSショーイング」  
16:00- 無料

高杉嵯知(C)「温もりのpresent\*温贈り100」  
13:00-19:00 無料

関根麻郎(8)「玄米四合はためですか」パフォーマンス  
17:15-17:45 無料

おどるなつこ(25)「あしおとで遊ぼう!タップアスレチック」  
11:30-12:00/13:30-14:00 ¥500 タップWS

おどるなつこ(25)「踊りの創作現場～様々な視点～」  
12:00-13:00 無料 上映会

坂間真実 x 升水絵里香(24)「Fog」パフォーマンス  
15:00-/17:00- 無料 ※要予約

岩間正明(37)岩間ガーデン横浜野菜販売  
15:00-18:00 1袋¥100 会場:カフェ外側

KAIE(43)「たねよが」※要予約  
11:30/12:15/13:00/15:30/16:15/18:15 ¥500(中学生以下無料)

日下淳一(44)茶会「箱の中の雨」※要予約  
11:30-/13:00-/14:00-/15:00-/16:00-/17:00-/18:00- |¥1,000

99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」  
14:00-/17:00- ¥1,200(1ドリンク付) 本公演 ※要予約

深沢アート研究所緑化研究室(42)「波動バー」  
13:00-19:00 有料

#### 28日

苫野美亜(7)  
Dance Performance LIVE～Point of Departure～  
会場:全館+kawamataホール  
アトリエツアー 14:30-/16:30- 無料  
コラボパフォーマンス 15:00-/17:00- ¥1,000  
出演:KAIE、梶原洋平、濱中大作、多田佳那子、藤川卓子、  
角谷沙奈美、秋山直子、NIL、安田拓郎、榎本多賀、前川加奈

高杉嵯知(C)「温もりのpresent\*温贈り100」  
13:00-19:00 無料

おどるなつこ(25)「踊りの創作現場～様々な視点～」  
12:00- 無料 上映会

坂間真実 x 升水絵里香(24)「Fog」パフォーマンス  
15:00-/18:00- 無料 ※要予約

おどるなつこ(25) x NIL+ 境悠作  
「レクイエムとして選択された再生」  
18:00- 投げ銭 パフォーマンス&トーク

日下淳一(44)茶会「箱の中の雨」※要予約  
11:30-/13:00-/14:00-/15:00-/16:00-/17:00-/18:00- ¥1,000

99roll(48)光と影の劇場 vol.2「みなとのリボンちゃん」  
14:00-/17:00- ¥1,200(1ドリンク付) 本公演 ※要予約

深沢アート研究所緑化研究室(42)「波動バー」  
13:00-19:00 有料

### オープニングレセプション

6月19日[金] 18:45- 一般参加費¥500

### アーティストトーク@BankART Pub

毎週土曜 18:00-19:30

要1ドリンクオーダー

6月6日 大和由佳、落合有紀、土居大記、  
西山功一、曾谷朝絵

6月13日 苫野美亜、リン・チャーチル、田中千尋、  
99roll、神楽岡久美

6月20日 堀田千尋、宮間夕子、高橋りく、  
NIL+境悠作、前川加奈

6月27日 ウルフテーブル、秋山直子、  
「黄金町パフィー通り」製作委員会、  
コレヨコagain2

開催済みアーティスト | 水口鉄人、佐々木愛、佐々木邦彦、多田佳那子、藤川卓子、フレッド・パファーベン、KAIE、濱中大作、升水絵里香+坂間真実、榎本多賀、石川理咲子、今 裕子、安田拓郎、八島良子、角谷沙奈美、寺田啓吾、岩間正明、おどるなつこ、モノ片下桐、都市のしおり 2015、鈴木貴美子、有形デザイン機構、星野 薫、石川慎平、日下淳一、深沢アート研究所緑化研究室、梅原徹、富田紀子、関根麻郎、アートファミリー

□お問い合わせ :BankART1929  
TEL:045-663-2812 FAX:045-663-2813  
studio@bankart1929.com

□アクセス BankART Studio NYK  
〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9  
横浜みなとみらい線「馬車道駅」  
6出口「赤れんが倉庫口」徒歩5分

主催:BankART1929 共催:横浜市文化観光局

BankART Artist in Residence

# OPEN STUDIO 2015

6/19Fri - 28Sun 11:00-19:00

会場 = BankART Studio NYK 入場無料

オープニングレセプション: 2015年6月19日[金] 18:45- (一般参加費500円)



## 25 おどるなつこ

障害や言語の境を超えて尊重しおどりあえる未来を願います。テラスから日々眺めていた対岸ホームレスから着想した映像作品「VOIX DE VILLE まちのうた」とその記録「踊りの創作現場〜様々な視点〜」上映。廃材タップ&ソプラノ、砂タップ&ピアノで表現の境界へ挑む「境〜木と砂と意思」作品公開。タップWSも開催。

※公演予約: support@odorunatsuko.net  
080-6506-6969(おどるなつこ)

□タップダンサー/振付家'02年へブンアーティスト認定'10年-あしおとでつなごろう!プロジェクト代表'12年-ARCT文化庁芸術家派遣事業・かながわ絆プロジェクト音楽劇振付。「タップで文学」シリーズの他 室坂京子(piano ヒガマ春夫/映像 岩名雅記/舞踏 等)と即興共演。パレオ出身大道芸育ち。あしおとでつなごろう!プロジェクト:ダンスで社会を変える試み、おとたび開発と福祉施設タップ。稲垣晴夏・山根裕之:設備撮影



## 26 テラダケイコ

前回、参加したArtist in Studio2012での展示、元町の画廊 Gallery Fu での展示を自分なりに分析し、他者や何処まで心伝い出来たのか、はたまたそんなものは無かったのか?

(日本の歴史+都市化+科学+コンピュータ)によって、人の表情、型、精神はどのような状態になっているのか?目に見える形にすることで自分の処世術的な作品になれるか?

□黄金町ナイト☆シアター「第一夜:動きだす夜」(黄金町バザール/2014)、Artist in Studio2012 (BankART1929/2012)、For Rent! For Talent! 4 (三菱地所アルティム/2008)、シンジクアートインフィニティVOL.5 (2008)、シンジクアートインフィニティVOL.3「愛」(2007)、「テラダ元町遊園地」(Gallery and cafe fu/2014)、「テラダNYK史料室」(BankART1929/2012)、「テラダヨコカイ博物館」/関内外OPEN!(宇徳ビルヨコカイ/2011)



## 27a 星野 薫

私にとって特に重要なものは「流行り」や「ほんもの良さ」、「どうでもいいこと」である。制作しながらそれらが持つ「文脈」を把握し、それらに囲まれた自分の立ち位置を明らかにした上で今しか作れない作品を制作する。

□1990年埼玉県生まれ。GEISAI#16(2012) 出展、個展「My protective gots」(ROCKET/2012)、2015年多摩美術大学大学院油画研究領域卒業。



## 27b 堀田千尋

「言葉、もの、人、その存在と関性」というテーマで制作を行っています。ものと言葉、人とも、人と言葉、それらの関係は、その人の知識や人生経験によってそれぞれです。作品の中で私は、日常のものを分解し、普段、当たり前に見えるものに疑問を持って制作をしています。

□1990年北海道出身。2015年多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程絵画専攻油画研究領域修了。



## 28 落合有紀

人生の中で自由奔放に振る舞い駆け抜けることのできる時間は多くありません。その時間は限られたものだから美しくもあり儚くもあります。真っ白のキャンパスの中心に瞳の裏でフラッシュバックをするような光景を表します。光景部分には無数の穴があり、展示の際に後ろからライト又は自然光を受けて光がさがさすようにして輝いていることを表します。この作品を基に光の使い方、又は輝きを出すための実験的制作を行いたいです。

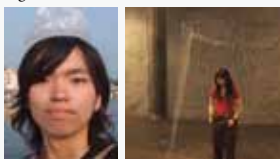
□1984生まれ。日本デザイン専門学校卒業。2011から2年間NYに渡り現在は日本で制作。グループ展参加やNYにて本を委託販売など活動。人や生き物の根本的要素に興味があり、生きれば死ぬことも存在するように常に二つの対極なものが同時に動いている、その上で私たちは存在しているということがとても興味深いです。



## 29 土居大記

今回は「人にとっての風とはなにか」を軸に考えています。ある日ふいに風に吹かれた時、ハツとすることがあります。瞳孔がひらくような、のどを通る空気が妙に新鮮になる瞬間。風は感情を動かす力がある。見ることも触れることも出来ないその不思議な力と人の関わり方を作りたいたいと思っています。

□男、1991年生まれ。2013年ICSカレッジオブアーツ卒業。学校でインテリア、建築空間を学び、より人の感情や感覚に近い空間の在り方を追求したくなり今に至る。過去作品「U me」「試着室」「Phantom Light」など。



## 3B Gallery

## 30 角谷沙奈美

私は制作を通じ、日々の生活や経験の中に潜む普遍的なものを探してきました。今回のスタジオインでは、住居のある山に囲まれた街と海に隣接したスタジオ、2つの対極する土地にフォーカスを当て絵画制作を行います。水平線と山並みを交互に見つめる行為は、自身のこれまでの制作を振り返り、未来と向き合う意味合いも含んでいます。

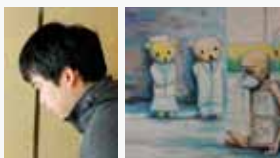
□1982年青森で生まれ神奈川県で育つ。2007年女子美術大学大学院美術研究科修士課程美術専攻洋画研究領域修了。2011-15年同大学洋画研究室専任助手。現在、同大学美術学科洋画専攻非常勤講師。



## 31 安田拓郎

今まで自宅で出来なかった、2-3m大の作品(パネルを複数枚組み合わせる)の制作を考えています。もうすでにイメージは出来上がっており、その際に大きな画面を必要とする作品だと思ったので、この度広いスペースで制作ができるということで、やってみようと思っています。

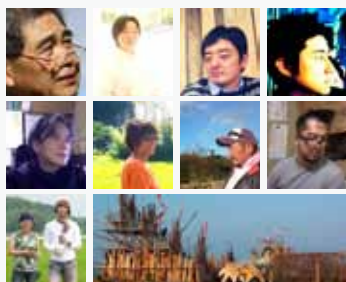
□1987年出生。2010年北里大学理学部物理学卒業。個展に個展「BIOGRAPHY-安田拓郎初個展」(The Artcomplex Center of Tokyo/2012)。個展「COMMUNITY-安田拓郎第二回個展」(新宿眼科画廊/2014)。



## 32 有形デザイン機構

福島、千葉で連携しておこなう田んぼアートの過程や成果を形而上化し、再構成することにより元型としての空間を提示し、構の中に現存在たる人々の姿を想起させる植物によって作られたインスタレーションを製作します。それは農の芸術性を見つけたし、大地の力を都市の中でも発見する行為=作品に在りてしよう。

□有形デザイン機構は2003年に組織され、世界各地で自力建設による参加型の造形教育と社会問題の解決手法としての空間作りを行っている。代表作としてナント市 ビエンナーレ・エスティエルのインスタレーション。2011年より福島において震災復興の一環として文化支援活動を行う。その活動において千葉のMinowa Rice Field、ビストロソレイユ、福島の農家と協働してアートイベントを開催している。主たるメンバーは丸山欣也・浅沼秀治・小川将克・増田貴行、遠藤友幸・横山真由美・斉藤徳高、美濃輪明史・近藤なごさ、樋口陽子



## 33 榎本多賀

制作中のシリーズ作品のうち、『哀、愛』をテーマにした着物を型染めにより制作する。スケッチ、草稿、型紙彫り、糊置き、染色等の型染めの一連の作業を記録しながら制作する。とらわれない自由な線を求める。また、作業の正確さを高め、作品の密度を上げる。作品の実態を感じてもらえるよう、完成している着物も展示する。

1981年横浜市生まれ。2004年桑沢デザイン専門学校中退。2008年沖縄県立芸術大学美術工芸学部デザイン工芸学科染織専攻染織コース卒業。大学では紅型を学び、着物の制作を始める。大学卒業後、接客業デザイン業を経験し、再び作品制作を始め、現在に至る。朝日現代クラフト展入選。新匠工芸会展入選2回。

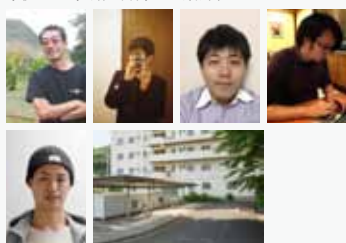


## 34 都市のしおり2015

【明治大学理工学研究科倉石信乃研究室】

住宅街など、ふだん余り表象されにくい横浜の諸相にも着目する撮影・研究プロジェクト。スタジオを、現在進行形でイメージがストックされる展示=アーカイブ空間として想定し、ヨコハマのエキゾチックで華々しいイメージからはこぼれ落ちてしまう、「常態」としての都市の分析とこれに関わる写真の展示を行う予定。

□倉石信乃:1963生まれ。明治大学大学院理工学研究科教授。1989-2007横浜美術館学芸員として、中平卓馬展などの企画展を担当。著書に「スナップショット-写真の輝き」(2010)など。  
□笠間悠貴:1980生まれ。写真家。明治大学大学院理工学研究科博士後期課程在籍。個展に「Air」GALLERY mestalla (2014)など。  
□寺畑保雄:1991生まれ。写真研究。明治大学理工学部在籍。  
□橋口静思:1985生まれ。美術館学。明治大学大学院教養デザイン研究科博士後期課程。  
□山本大樹:1991生まれ。写真研究。明治大学大学院理工学研究科博士前期課程。



## 35 藤川卓子

日常の中に何気なく存在しているものたちを表現しています。鉛筆、ペン、墨などの線描での表現極めていきながら、アクリル画なども描きます。水泳選手がトレーニングで自転車に乗る感じでしようか。すべての表現は繋がっていると思います。

□女子美術大学絵画学科日本画専攻卒業。線描によるイラストレーションを中心に、主に平面作品の制作を行います。



## 36 「黄金町パファイア通り」製作委員会

劇中使用オブジェ及びドローイングの公開制作を致します。岡田裕子はオブジェのイメージドローイングを制作、山田裕介は大岡川畔の桜の木オブジェを制作します。制作過程は撮影し、作品が完成されていく様子を時系列でならべて展示していきます。

□「黄金町パファイア通り」製作委員会は、黄金町レジデンス・アーティストの阿川大樹氏の小説『横浜黄金町パファイア通り』を舞台化するべく活動中です。会長は黄金町で劇団を主催する田口浩一郎。同委員会で黄金町にスタジオを構える現代美術家・岡田裕子と彫刻家・山田裕介がバンクアート・レジデンスの作品制作を担当します。



## 37 岩間正明

道路地図を素材にして、地図を5ミリ幅に糸状に切り裂いて、小型織り機を使って織り上げ、いわゆる裂き織りにより作品を制作します。今回のレジデンスでは、とくに日本の海岸線を織り上げて地図を復元させ、日本の複雑な海岸線の美しさを表現します。

□1947年生れ。リタイア後、アート制作を開始。2011年、12年BankART Artist in Residenceに参加、2012年7月~14年3月ハンマーヘッドスタジオ(HHS)にて制作、2013年9月初めの個展(元町)11月HHSにてグループ展「水際 瀬戸際 壁の裏」、2014年3月「撤収展」に出展、その後公募展「人間展」(金沢)等に出展。



## 38 リン・チャーチル

アートは共同作業であり、コミュニケーションだと思う。しかしつねに孤独な冒険だとも思っている。滞在期間中、これまでの自分のスタジオでの仕事を淡々とまた即興的に継続すると共に、紙の舞台美術、或いは「紙の茶室」を作ることと考えている。ほかに、英文添削とか、海外のお客様の案内とかも買って出ます。どうぞお声がけ下さい。

□1944年バーミンガム(アラバマ州)で生まれる。ウエルズリー大学(マサチューセッツ)で美術と物理学を、チェレン大学(ニューオリンズ)で美術、実験演劇を学ぶ。70年代、レイク・エリー大学(オハイオ)で非常勤講師。2002年より日本在住。紙と土を素材とする作品制作を行う。また、テコンドーとのコラボレーションでパフォーマンス作品を制作する。



## 39 神楽岡久美

「光を掴む -Picking Grain of Light-」の制作。様々な、光の粒のサイズ、パターンによる視覚的情報の追求となる。いつ、どこで、どんな光の粒を掴むことができたかを記録することで、光の粒を束にした光のブーケ、つまり新たな視覚的情報発見へとつながらないか、制作を通し探る。

□東京都出身。2012年、武蔵野美術大学大学院造形研究科 デザイン専攻 空間演出デザインコース修了。後、玩具デザイン会社にて、玩具・雑貨の企画開発、デザイン、撮影、広報、展示空間ディレクターをつとめる。2015年、作家として活動をはじめ。



## 40 多田佳那子

思考と制作の発展→男と女、西洋と東洋、首都と地方、部外者と内部者、母国語とそれ以外の言葉など常に2つの間で決定力が鈍るような自分の感覚をもっと作品に使いたいです。□2013年弘益大学校 交換留学。2015年武蔵野美術大学大学院修士課程美術専攻油絵修了。主な展示に、「愛の中のひとり」(Bambinart gallery/2014)、「君が望むなら」(Art Center Ongoing/東京/2014)。ザムウォール美術館(韓国/2013)。



## 41 前川加奈

私の作品は、私自身も体験し得なかった過去の出来事を、体験者の記憶や現状から思考し再構成したイメージを具現化したものである。作品が違うかたちの過去となって見る側の人間の中に残ることは可能なかを模索中。□美術作家・SIN ART PRODUCTION 代表。2010年女子美術後大学卒業。個展 gallery AB-OVO/東京/2011、SUIFF OUT 2013 参加(大阪/2013)、個展 ArtComplexcenter Tokyo/2013、個展 三鷹ユメノギャラリー/東京/2015。



## 42 深沢アート研究所 緑化研究室

主に植物・鉱物の色により、エネルギーを展示・処方する、ファーマシー(的展示制作)。植物の色、波動を転写。みえないけど、あるもの存在を研究・表現する。"鉱物である、岩塩や花粉の結晶など、波動エネルギーを積極的に体に取り込もう"とする、「波動バー」時々オープン。

□2003年より山添ジョゼフ勇と深沢アート研究所"をはじめ。以降、植物と現代アートを軸に展示・子どもワークショップを精力的に活動。2013年よりイギリスのRoyal College of Art、世界最古のオーガニックガーデン研究施設 "Garden Organic"、バイオダイナミック農法の "Shire Farm" で研修・活動。



## 43 KAIE

KAIEが旅や日常で巡り合った大切なモノ達をスタジオに持ち込み、縫って編んで織り込んだビクニックインスタレーション。オープンスタジオでは、おしゃべりや寝転びながらのSLOWな空間を体験できます。「捨てる前にそれが再利用出来るかどうか考えてみて」というKAIEからのメッセージが込められています。

※イベント情報、申し込み先

http://www.kaieh.com/#!contact/czpl  
□「RE:お古」をテーマに、古着や植物を再生するリメイク作家。旅先での鳥肌が立つような印象に残る体験からインスピレーションをもらい、縫う編む刺るなどの様々な技法で作品を制作。出来上がった作品はアクセサリーとして体に身につけたり、インテリアとして部屋に飾ることでチャーム的要素も兼ね備えている。



## 44 日下淳一

千利休が造った二畳の茶室「待庵」。亭主と客が間近に座することで緊張感が生まれると言われています。交流または制作の必要最小限の空間を二畳と設定し、その狭小空間で茶約を削り、袋物を縫うなど茶道具類を制作します。そして、オープンスタジオへ向け二畳の仕事場は茶室と化し、制作した道具類を用いて呈茶を行います。※茶会予約: kusaka@yk.rim.or.jp (氏名、参加希望日時、人数をお知らせ下さい) □日下淳一: 横浜市在住。美術家。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了。花嫁衣裳をスーツにリメイクし、全身にLEDを取り付け光り輝く姿で街頭などへ出没するパフォーマンスで知られる。□徳永宗太: 横浜市在住。茶道裏千家準教授。文化女子短期大学専攻科修了。伝統様式と先端技術を交差させた「夢幻の茶会」を開催。



## 45 田中千尋

研究実験・試作の場とする。オリジナルのテキストの開発には、多種多様な手仕事を施し、照明に応用可能な素材を模索する。素材の機能の再構築には、機能素材、資材、建築材など、その物がもつ機能を他の分野に応用できないかを検討する。作品を展示。撮影を行う。□ファッションの世界でテキスタイルと企画デザインに携わった後、2005年に独立。照明器具ブランド「CHIHIRO TANAKA」設立後、国内外で積極的に作品を発表。2015年に10年の光の創作活動を迎える「Light Couture(ライクチュール)展」を開催。



## 46 大和由佳

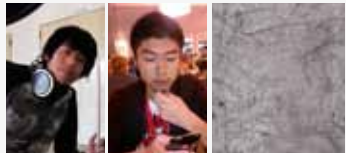
6月に名古屋で予定している個展のためのインスタレーション、ドローイングの制作。新しい写真作品のための試作、撮影。身体表現についてのリサーチ。□愛知県生まれ、京都市立芸術大学修士課程修了。おもな展覧会に、Collecting Time (Espace Cheminée nord/2014)、新鋭作家展(川口市立アートギャラリー・アトリア/2014)、中之条/名古屋 (Gallery HAM/2014) など。



## 47 NIL+ 境 悠作

様々な規格で選別された野菜と、その一定の基準から漏れた売れない野菜(規格外)を対比させ、規格、ラベルに対する消費者の意識、選択に焦点を当てる。消費者からは普段隠されたヒエラルキーを顕在化することで、当たり前に受容していた価値観を新しく捉え直す。最終的には、ワークショップも含めた体験型の展示を目指す。

□NIL: 1987年神奈川県生まれ。State University of New York at Binghamton 卒業。インスタレーション、コンセプチュアルアートを主体とした領域横断的な表現手法を用い、アートの定義、感情の根源、コミュニケーションの方法を追求する。□境悠作: 1988年東京都生まれ。18歳の頃にアメリカに留学した後にデザイン専門学校にてデザインを学ぶ。アート、デザイン共にクリエイティブな行為と考えその融合を目指し活動する。



## 48 99roll

クククーン(テント劇場)を立てこみ、光と影の劇場シリーズの最新作「みなとのリボンちゃん」を制作上演。ゆうれいのリボンちゃんの家出中のマチルダが再開発に揺れる港町の住人に寄り添う小さなサスペンス。ククーン内いっばいに光と影がかげめぐるライブファンタジー。

※公演情報・チケット予約  
99roll.com 電話070-5574-5712  
□99roll=クククーン。演劇、パフォーマンスの企画制作ユニット。人形、ダンス、映像をミックスした「劇場で見る絵本シリーズ」、光と影を使った「光と影の劇場シリーズ」にて子供から大人まで楽しめる舞台作品を上演。参加: 関根好香、古川真央、山本コーゾー、モトカワヨコ、nao、國分郁子。代表: 菅野直子(明治大卒。パタラマフマラ舞台芸術研究所卒業後、第8回AAF 戯曲賞受賞。)



## セバスチャン・シェール

広島市立大学に留学中。  
6月1日～30日の間 BankART Studio NYK にゲストレジデンス。  
日常のルーティーンから逸脱して、新しい視点から世界を捉え直すことを自分自身のテーマにしている。自分と環境を内省し、立ち位置を変え、ドミノ効果のように劇的に世界の見方を変えていきたい。今回の滞在制作では、メディアを問わず、新しい体験を試みたい。社会生活に急がされる日常で、ひとが自信を失っていくのは何か、と言うことに一番関心がある。

□1980年ドイツ東部ゲララに生まれる。30歳のときから美術を学ぶ。2012年、アンカラ(トルコ)のハセテベ大学でインターン。2013年夏、ギリシャを中心に6ヶ国の大学、文化施設を繋ぐランドアートプロジェクトに参加。2014年シュバールカッセ銀行の委嘱により17の彫刻作品を制作。



## A 松本秋則



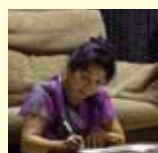
不思議美術家。1951年生まれ。1978年より創作活動を始め、現代日本美術展、日本国際美術展、ヘンリー・ムーア大賞展など数多くに出品する。1992年五島記念文化財団の助成で、1年半アジア7ヶ国で少数民族の芸能を研究。1999年、第9回バングラデシュ・アジア・アートビエンナーレでグランプリを受賞。現在は美術館、ギャラリー、公園、民家などさまざまな場所でサウンド・インスタレーションを展開中。

## B 中村思恵



ローザンヌコンクールにて受賞後、渡欧。イリ・キリアン率いるNDTで活躍の後、振付活動を開始。2007年横浜に拠点を移す。新国立劇場やNoism、K-Balletなどの委嘱作品も多く手がける。芸術選奨文部科学大臣賞、横浜文化賞等の受賞歴を持つ。

## C 高杉嵯知



1997年、佛教学加行課程修了。知恩院にて僧籍少僧を得、1999年より水墨観音画を描く。2000年より個展「銀河観音」を横浜・京都・鎌倉・銀座・鹿児島・米国にて開催。中国とベルギーでの国際展やルブル・国立新美術館にて展示。新聞連載、雑誌、CM、テレビ、ラジオ出演。著書「銀河の彼方より」。東久邇宮文化褒章受賞。※予約: sachian.gk@docomo.ne.jp

## D タカノ綾



画家。埼玉県生まれ、多摩美術大学卒業。カイカイキキ所属。主な個展に「Stars, flowers and honeymoon」(シーボルトハウス/ライデン/2011)、「世界の間」(Kaikai Kiki Gallery Taipei /台北/2010)、「Artiste du New Pop SWR3 2010」(Frieder Burda美術館/バーデン=バーデン)、「Reintegrating Worlds」(スカルスレッド・ギャラリー/NY/2009)、「Tradition and modernity」(ミロ美術館/バルセロナ/2007)、「タカノ綾」(リヨン現代美術館/リヨン/2006)等。

## E 開発好明



日常にあるもの、出来事や関心をモチーフにインスタレーション、パフォーマンスなどを行い、コミュニケーションを題材に記憶や時間、経験をかたちにした作品を発表し続けています。2011年より震災支援活動「ディリリー・アートのサーカス」主宰、多くのアーティストとともに、アートで出来る事を継続的に提案しています。